

社会福祉法人塩竈市社会福祉協議会  
令和4年度第2回小規模多機能型居宅介護松ぼっくり運営推進会議  
議事録

1. 日 時 令和4年7月28日（木曜日）  
開会 午後5時15分～ 閉会 午後6時5分

2. 場 所 小規模多機能型居宅介護松ぼっくり

3. 出席者 遠藤春夫 三上長治 永野やすえ 阿部幸  
(委員総数6名中4名出席)

松ぼっくり

吉田所長 大松澤主任

社会福祉協議会

曾根課長 飯淵主任

欠席者 石村要 欠員1名

## 1.開 会

## 2.協 議 (要旨)

### ① 利用状況

- ・ 現在17名登録。女性13名、男性4名。
- ・ 要支援10名 要支援20名 要介護19名  
要介護24名 要介護32名 要介護42名  
要介護50名

(資料を詳しく説明した)

### ② 運営状況

- ・ 6月と7月に新規利用者1名ずつ。
- ・ 新規の1名は70歳で独居。若いので松ぼっくりの手伝いを積極的にしてくれている。寂しさもあり、週に1度は宿泊をしている。他の利用者とも

コミュニケーションが取れている。

- ・7月の新規利用者の方、北部2地区地域包括支援センターから紹介をいただいた。永野委員も民生委員地区の担当として関わりを持っている。

(阿部委員) 永野委員より相談があった。認知症があり、家族も仕事をしており不安がある。人間関係を構築しないと介護サービスは難しいと思っていたところなので、小規模多機能型居宅介護松ぼっくりが最適だった。

(永野委員) 朝の6時に娘さんから「助けて!」と訴えがあった。仕事に行けない状況になっていた。社交的な方で良く人を家に呼んでいた。いい意味で「たまり場」だったが、本人の体調が思わしくなくなっていった。そこで周囲の人達から相談があったのがスタートだった。次女が頑張りすぎていたので、いいきっかけだった。

(阿部委員) 次女は、施設入所ではなく、地域とのつながりの継続を求めている。地域の力の凄さを改めて感じた。一朝一夕ではできないものであった。

(大松澤主任) 今日訪問したが、「独身でここまでこられて、とてもいい人生だった」と語っていた。拒否されることもなく、訪問を受け入れてくれている。

(永野委員) 不穏になったら、栗原市の細倉鉦山の話をするとうまい。そちらの出身だ。

- ・6月に経験豊富なパート職員が退職。穴は大きい。急遽、入浴介助のみのパート職員を採用。週2回ほど勤務。
- ・職員体制が不十分で、新規依頼については断わらざるを得ない状況。また、目を離したすきの転倒事故も発生した。

(阿部委員) 包括センターも社会福祉士、主任ケアマネが確保できない。

- ・7月、内部職員研修において、「障害福祉」を学ぶ機会をもった。講師は経験のある社協本部職員。

(永野委員) 先日、障がい者の8050問題についての研修を受けた。問題が大きくなるのは、見極めが遅いからとのこと。6030の時点で、障害を持った子が自立なのか施設入所なのかを判断しなければならない。親と子の年金を合わせて生活している実態、つまり共存が判断を遅らせている。また、入所施設が自宅近辺にないのもネックとなっている。

### ③ ケース報告

(徘徊のあるY様の状況)

- ・7月に松島へタクシーで向かう事案があった。最終的には警察に保護された。月・水・金と通所することにより予防を図る。家族からタクシー会社へも情報提供を行った。

(阿部委員) 最近では地域での徘徊は少なくなったが、万引きをするケースが立て続けにあった。万引きと言うか、支払いを忘れてしまう。いつも同じ

スーパーで、セルフレジがなかった時代にはなかった。

(吉田所長) 地域で暮らす限りは、行動を制限するわけにはいかない。

#### ④その他

- ・松ぼっくり西側の法面について、昨今、これまで経験のない天災が立て続いており、危険性が増しているように感じていたので、専門業者に簡単な調査を依頼した。結果、危険な箇所はなかったが、南側空き地の法面にひび割れがあり、将来的に松ぼっくりの方にも及ぶ可能性がある。

(資料の詳細を説明した)

- ・現在、夜勤は1名体制で行っている。他、電話当番が何かあれば駆け付けるようにしているが、職員間で不安が生じている。

(大松澤主任) 1名体制での夜勤で利用者に何かあった場合ではなく、職員自身に何かあった場合にどうなるのかに不安を覚える。夕方6時から朝の8時まで一人の状態が続く。利用者が救ってくれるとは考えにくい。警備会社に緊急連絡をする押しボタンもあるが、ボタンが押せるとも限らない。

(吉田所長) 考えたらきりが無い。2名体制にすればいいかもしれないが、人員不足や予算の問題がある。特養やグループホームは複数名が夜勤にあたるのでフォローしあえるが、小規模多機能にはそれが無い。

次回 令和4年9月28日(水) 17:15～